

職員による自己評価

A 業務改善

- ・ 日常業務の中で職員間の確認は成されている。
- ・ 外部研修の機会是十分とは言えない。

B 適切な支援の提供

- ・ 職員間で共有しながら、個別支援計画を立て、個々に応じた支援を提供している。
- ・ 職員間の情報共有、活動の振り返り等を全体やクラス毎においても随時行っている。

C 関係機関との連携

- ・ 就園先に年1回の巡回訪問を行い、具体的な支援の方法や情報の共有をしている。
- ・ 就学先に関しては、希望者に限定し行っている。

D 保護者への説明責任等

- ・ 個別支援計画等で支援内容を保護者に説明し確認ができている。日々の報告も感染症対策を講じつつ、適切に行っている。
- ・ 保護者同士の連携支援については、感染症対策もあり、積極的に行えていない。

E 非常時等対応

- ・ 緊急時対応は概ねできていると評価。
- ・ センター全体と事業所内でも対応の確認や情報の共有を行っている。

保護者による評価

A 適切な支援の提供

- ・ 適切との評価。計画に沿った支援がなされている。

B 保護者への説明等

- ・ 概ね適切との評価。
- ・ 保護者同士の連携の機会は、懇談会などの開催を制限したため、十分ではなかった面もみられる。

C 非常時等対応

- ・ 概ね緊急時対応の説明は受けていると評価。
- ・ 感染症拡大に伴い、十分な避難訓練ができていないとの意見があった。

D 満足度

- ・ 8割以上の方に満足いただいた。
- ・ フルールでの療育に慣れるまで、時間を要した児もいたが、楽しめるようになった、
- ・ 感染症拡大によりできなかった、おやつを提供を希望する声が聞かれた。
- ・ 保育の観察や保護者同士の交流の機会を設けてほしいとの意見もあった。

事業所内での分析

【共通点】

- ・ 個別支援計画に沿った、適切な支援が実施されている。
- ・ 日々の療育や保護者への説明は丁寧に行えている。
- ・ 保護者同士の連携の場の提供が十分に提供できていない。

【相違点】

- ・ 保護者からは、避難訓練等非常時の対応について、実際訓練が計画通りにできなかったことへの指摘があった。
- ・ 職員からは、外部研修を受けることの難しさとの意見があった。

分析・検討してみても…

事業所の強み

- ・ 個別支援計画は、保護者の意向や子どもの特性を踏まえて作成し、計画に沿った支援を実施している。
- ・ 保護者とは日々の保育報告や連絡シート等を通して、子どもの状態や課題についてタイムリーな情報提供、相談支援ができています。
- ・ 職員間において情報共有や、支援内容の検討を随時行っている。

事業所の改善点

- ・ 保護者同士の連携、避難訓練、職員研修等、今年度感染症対策の影響で実施、周知できなかった事項に改めて取り組む。
- ・ 保護者・お子さんの意向を踏まえ、より一層安心して療育を受けていただけるようにしていく。

事業所の改善への取り組み

- ・ 避難訓練について、年度初めに日程を周知し、実施報告を書面で行う。感染症拡大により、計画を変更する際は、保護者への説明を丁寧に行ない、安心をしていただけるようにする。
- ・ 研修や職員間での意見・情報交換の場を積極的に作り、職員同士の資質向上を図る。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

今年度は、感染症拡大が収まらず多くの制限がある中、支援内容に高い評価をいただけたこと、大変光栄に思います。同時に、適時適切な支援を提供していくことの大切さについて、改めて考える機会となりました。

今後もお子さまやご家族がより安心してご利用いただけるよう、いただいた評価やご意見を職員間で共有し、療育の向上に努めてまいります。アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。